

空洞充填システム

# TLDグラウト

## 長距離圧送 可塑性充填材

### 1. 概要

『TLDグラウト』とは、限定注入、長距離圧送可能な「二液性可塑性充填材」であります。

『TLDグラウト』は、湧水に対する材料分離抵抗性が高く、また、地山の亀裂への逸散、覆工のひび割れ等からの漏出が少ない限定注入が可能な充填材であります。

『TLDグラウト』は、従来の限定注入材では500m以上の長距離圧送は難しかったが、新たな可塑性材料の開発と二液性先端ショットにより2000m程度までの圧送が可能です。



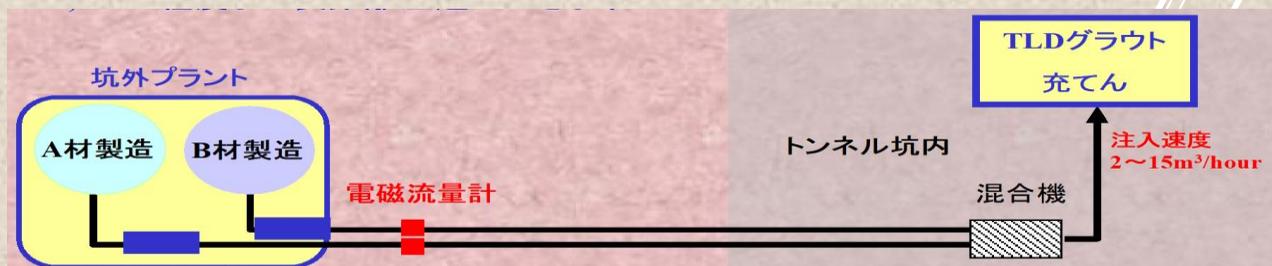
### 2. 充填システム

●製造・充填注入

- 1) A材液、B材液をそれぞれ所定の配合に応じて作液します。(自動作液、手練作液)
- 2) A材液、B材液の混合ショット割合は1 : 1であるため、圧送ポンプ吐出量を等量に設定します。
- 3) 圧送された2材液は、充填地点手前に設置した混合機を介して1液(可塑性)となり充填されます。

★耐圧ホース、配管の 推奨される径は2インチ以上が好ましい。(充填後の水洗い、ホースの入れ替え)

★混合機は、電動ミキサ(ダンプミキサ)及びラインミキサー が適しております。



### 3. TLDグラウトの配合

A材 (kg/m <sup>3</sup> )				B材 (kg/m <sup>3</sup> )		A材 Pポート フロー	B材 Pポート フロー	混合後 フロー値	28日圧縮 強度	密度
固化材	水	混和剤 AM	混和剤 AP	可塑材	水					
500	323	2.5	10	45	482	12±3 秒	12±3 秒	120±40 mm	2 N/mm <sup>2</sup>	1.3±0.1

**A材:** 注入材の固化性状に寄与する。

固化材: セメント系無機粉体

混和剤AM: 遅延型分散剤

混和剤AP: 高分子ポリマー

**B材:** 注入材の可塑性状に寄与する。

可塑材: 微粉末無機粉体

硬化体の密度を小さくする場合は、別途C材(気泡)を所定量混合する。

水中での材料分離抵抗性が高い



可塑性状(外力を与えると容易に変形)



フローコーン引抜き直後



15回落下後



水中でのフロー試験

#### 使用上の注意

- ・ 工事関係者以外は取り扱わないでください。
- ・ 指定した材料以外のものとの混合はしないでください。
- ・ 高温、多湿とならない一定の場所に保管してください。
- ・ 水濡れしないよう保管してください。
- ・ 目に入った場合、大量の水で少なくとも15分以上洗浄し、直ちに医師の診察を受けてください。
- ・ 誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。
- ・ この物質及び容器を廃棄する場合は、産業廃棄物処理専門業者に委託してください。



株式会社 立花マテリアル

<https://www.tachibana-m.co.jp>

大阪支店 〒561-0857

大阪府豊中市服部寿町5丁目157番地の1  
電話 06-6865-1601 FAX 06-6865-1613

東京支店 〒341-0054

埼玉県三郷市泉3丁目2番地28  
電話 048-949-2101 FAX 048-949-2102

福岡営業所 〒813-0034

福岡県福岡市東区多の津1丁目1番5号  
電話 092-621-9711 FAX 092-621-9712

仙台営業所 〒981-0134

宮城県宮城郡利府町しらかし台6丁目2番10号  
電話 022-767-6591 FAX 022-767-6592

名古屋出張所 〒460-0008

愛知県名古屋市中区栄2丁目3番16号  
アーク栄広小路ビル2F カメイ(株)中部支店内  
電話 052-307-3482

茨城製造事業所 〒311-3108

茨城県東茨城郡茨城町中央工業団地6番15  
電話 029-306-8891 FAX 029-306-8892

お問合せ  
当社HP 技術資料等  
はこちらはこちらから

